

第6次熊野町総合計画等に関する住民意識調査

≪町民のみなさまの声をまちづくりに活かすためのアンケートにご協力をお願いします≫

日頃から町政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本町では、目指すべき本町の将来像を描き、その実現に向けて実施する施策や事業の体系を示す「第6次熊野町総合計画」(令和3年度~令和12年度)を策定し、まちづくりを進めております。

このアンケート調査は、第6次熊野町総合計画の前期計画(令和3年度~令和7年度)が令和7年度に満了することに伴い、これまでの基本施策やまちづくり指標の進捗状況や成果を検証し、今後のまちづくりの方向性や課題を検討する上での貴重な資料とさせていただくことを目的に実施するものです。

本調査は 18 歳以上の町内居住者の中から、地域、年齢層ごとに配布数を定め、無作為に抽出した方に無記名での回答をお願いしています。<u>また、調査の結果は統計的に処理し、個</u>人を特定することやまちづくり施策への活用以外に使用することはありません。

お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。

令和7年6月

熊野町長 三村 裕史

記入に当たってのお願い

- 1. ご回答は、宛名のご本人がお答えください。ご本人が記入できない場合は、代理の方が本人のお考えを聞きながらご記入ください。
- 2. ご回答は設問ごとの指示に従い、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、()内になるべく具体的な内容をご記入ください。
- 3. 選択する答えの数は、「1つに〇」「あてはまるものに〇、複数可」など選び方が指定されていますので、設問をよく読んでお間違いのないよう注意してお答えください。
- 4. ご記入後は、この調査票を同封の返信用封筒に入れ、封をして、切手を貼らずに**令和7年 7月11日(金)** までに郵便ポストにご投函ください。

<お問い合わせ先>

熊野町総務部政策企画課 熊野町中溝一丁目1番1号 TEL:082-820-5634

FAX:082-854-8009





総合計画って・・・なに







総合計画とは、

熊野町のまちづくりの理念や将来像、また、それを達成するための方法を明らかにしたもので、熊野町における総合的で計画的な地域づくりの運営をするための指針です。

まちづくりの計画は、

子育てや高齢者など、いろいろあると思うけど・・・?





町では、たくさんの取組をきちんと進められるよう、様々な分野の個別計画をつくっています。

総合計画はそれらの最も上位に位置づけられる計画なんです。

すごく大事な計画なのね!

じゃあ、このアンケートはとても大事なものなのね!





そうなんです!

熊野町が、これからどのような取組に力を入れたら良いのか、 みなさんの素直な声を是非お聞かせください!!

熊野町では、みなさまの意見を大切にしながら、町の取組を進めていきます。 ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. あなた自身のことや住まいについて

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

1. 男性

2. 女性

3. その他

問2 あなたの満年齢をお答えください。(1つに〇)

1. 10 歳代

2. 20 歳代

3.30歳代

4. 40 歳代

5.50 歳代

6.60 歳代 7.70 歳代

8.80 歳以上

問3 あなたの世帯構成をお答えください。(1つに〇)

1. ひとり暮らし

2. 夫婦のみ

3. 親と子の二世代

4. 親・子・孫の三世代

5. その他(

問4 あなたの職業は、次のうちどれに該当しますか。(1つに〇)

1. 農林業

2. 自営業・家族従業員 3. 会社員

4. 公務員 • 団体職員

5. パート・アルバイトなど 6. 専業主婦・主夫

)

7. 無職

8. 学生

9. その他(

問5 今の場所にどのくらいお住まいですか。(1つに〇)

1. 5年未満

2. 5~9年

3. 10~19年

4. 20 年以上

問6 あなたの住まいが属する地区(大字)はどこですか。(1つに〇)

1. 呉地

2. 出来庭

3. 中溝

4. 萩原

5. 城之堀

6. 初神

7. 新宮

8. 川角

9. 平谷

10. 貴船

11. 石神

12. 神田

13. 柿迫

14. 東山

問7 熊野町への転入・転出についてお聞きします。(1つに〇)

1. 町外に出たことがない

2. 町外に出てから戻ってきた(Uターン)

3. 他市町村から転入してきた(町外出身)

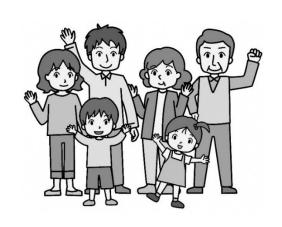
2. 熊野町の現在のまちづくりについて

問8 次にあげる町の基本施策について、現在、どの程度満足していますか。また、あなたの「今」、あるいは「これから」の生活にとって、どのくらい重要ですか。以下に示す項目について、あなたの気持ちに最も近い番号を選び、〇印をつけてください。

(各項目1つに〇)

(1)満足度の1~5の中から1つに○			①満足度					②重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
番号	号に○をつけてください。⇒(例)	\bigcirc	2	3	4	5	\bigcirc	2	3	4	5	
保	1. 健康づくりの支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
健	2. 医療体制・医療サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
医療	3. 子育て支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
• 福	4. 高齢者福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
祉	5. 障害者福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	6. 人権が尊重された社会づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	7. 男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
教育	8. 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
文	9. 生涯学習・スポーツ活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
化	10. 学校施設の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	11. 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	12. 伝統文化の継承と振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	13. 防犯•交通安全対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
生活環境	14. ごみの発生抑制・再利用・再資源化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
環境	15. 空き家・荒地対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	16. 自然環境の保全と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	17. 良好な住環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
都	18. 公共施設のバリアフリーの整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
市基盤	19. 道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
盤	20. 路線バスの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
	21. 公園や広場の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	

			1	満足	度			2	重要	度	
①満足度の1~5の中から1つに〇 ②重要度の1~5の中から1つに〇 をつけてください。		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
番	号に○をつけてください。⇒ (例)	\bigcirc	2	3	4	5	1	2	3	4	5
防	22. 消防•救急救助体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
災・	23. 地震・風水害などの防災・減災対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
減	24. 避難喚起•避難所誘導体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
, ,	25. 防災教育への取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	26. 地域産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27. 商業施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	28. 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業	29. 農林業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	30. 熊野筆のブランド戦略	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	31. 雇用対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	32. 企業誘致の取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
参	33. 住民と行政の協働のまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34. ボランティア・地域活動への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行政	35. 町からの情報発信(量・内容・手段)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
運営	36. 町の行政・財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
舌	37. デジタル化への取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



問 9~問 26 までは、分野別にお聞きします。

- 問9 あなたは保健・医療・福祉の分野について、今後どのような点に力を入れていくべきだと思いますか。(あてはまるものに〇、複数可)
 - 1. 健康診査などの健康増進事業の充実や健康づくり活動への支援
 - 2. 出産や子育でに関する相談体制の充実
 - 3. こども医療費助成などの充実
 - 4. 虐待防止対策の充実
 - 5. 国民健康保険や後期高齢者医療の安定運営
 - 6. 夜間・休日診療や救急医療体制の充実
 - 7. 感染症対策の充実
 - 8. 保育園での多様な保育サービスの充実
 - 9. 児童クラブなど学童保育の充実
 - 10. ひとり親家庭に対する支援
 - 11. 生活困窮家庭への支援
 - 12. 障害者への各種サービスの充実
 - 13. 介護サービスや介護予防事業の充実
 - 14. 高齢者や障害者の移動手段の確保
 - 15. 高齢者の生きがいづくりや社会参加の場の確保
 - 16. 住民同士が支え合う地域福祉活動への支援
- 17. その他 ()
- 問10 あなたは教育・文化の分野について、今後どのような点に力を入れていくべきだと思いますか。(あてはまるものに〇、複数可)
 - 1. 子どもの基礎学力の向上
 - 2. 書写書道教育
 - 3. 道徳教育の充実
 - 4. 情報教育の充実
 - 5. いじめ、不登校対策の充実
 - 6. 障害児教育の充実
 - 7. 教員の資質の向上
 - 8. 地域と連携した学校運営(開かれた学校づくり)
 - 9. 学校施設の改修・整備
 - 10. 伝統文化の保存継承と振興
 - 11. 青少年の健全育成
 - 12. 幼児教育の充実
 - 13. 生涯を通じた学びの場の充実
 - 14、 生涯スポーツの推進
 - 15. 図書館資料の充実
- 16. その他 (

問11 あなたは都市基盤や生活環境などの分野について、今後どのような点に力を入れていくべ きだと思いますか。(あてはまるものに〇、複数可)

- 1. にぎわいの場の整備
- 2. 狭い道路の解消、歩道の整備など、安全に通行できる道路の整備
- 3. バス等移動交通手段の確保
- 4. 美しいまち並みの保存・形成や里山・水辺の整備
- 5. 情報化社会の進展に対応できる情報通信基盤の整備
- 6. 公共施設などのバリアフリー化の推進
- 7. 身近な公園や緑地の整備
- 8. 交通安全・防犯対策の推進
- 9. 自然環境の保全
- 10. 地球温暖化対策の推進
- 11. ごみの減量化やリサイクルの推進
- 12. 消費者保護施策の推進
- 13. その他()

問12 熊野町は子育てがしやすいまちですか。(〇は1つ)

1. 子育てがしやすい

2. どちらかといえば子育てがしやすい

)

- 3. どちらかといえば子育てしづらい 4. 子育てしづらい

5. わからない

問13 地震や大雨などの災害に対して、特に不安に思うことは何ですか。(あてはまるものに〇、 複数可)

- 1. 大地震により建物・家屋が倒壊すること
- 2. 大雨により浸水・土石流などの被害にあうこと
- 3. 災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること
- 4. 災害発生時にどこに避難すれば良いか(指定避難場所)がわからないこと
- 5. 災害発生時に避難所までの安全・確実な経路がない(わからない) こと
- 6. 災害発生時に避難所が遠く、または、移動手段がなく、避難所まで行けないこと
- 7. 災害発生時における家族との連絡(安否確認など)方法のこと
- 8. 災害発生時に家族の中に一人で避難行動が取れない人がいること(ご本人含む)
- 9. 避難時の呼びかけや助け合いなど、地域のつながりが希薄なこと
- 10. 普段生活している場所の危険性がわからないこと
- 11. 警戒レベルなどの避難情報で使われる用語がわからないこと
- 12. 避難のタイミングがわからないこと
- 13. 避難所の受け入れ環境(高齢者・障害者・妊婦・乳幼児などの要配慮者、ペット同伴などの対応)
- 14. 避難所での食事のこと
- 15. その他(具体的に:
- 16. 特に不安はない

問14 ご家庭で、日頃からどのような防災・減災対策に取り組まれていますか。(あてはまるもの に〇、複数可)

- 1. 非常用持ち出し袋の準備2. 食料・水などの備蓄3. 家具の固定(地震対策)4. 普段生活している場所の危険箇所の把握5. スマートフォン等での防災情報の収集6. 家族間での連絡方法や避難場所の確認7. 防災に関する訓練や講座などへの参加8. 近隣住民とのコミュニケーション強化9. その他()10. 特に何もしていない
- 問15 あなたは防災・減災の分野について、今後どのような点に力を入れていくべきだと思いますか。(あてはまるものに〇、複数可)
 - 1. 災害時における確実な情報伝達手段の確保・充実
 - 2. 自主防災組織など地域での防災体制の構築や、活動支援
 - 3. 防災訓練や防災教育・講座など住民の防災意識を高めること
 - 4. 地域の危険箇所や過去の大災害の事例、避難所・避難ルートの周知
 - 5. 緊急車両の通行や安全に避難できる道路の整備
 - 6. 排水路の整備や、ため池の改修・補強
 - 7. 避難所受け入れ環境の整備(高齢者・障害者・妊婦・乳幼児などの要配慮者、ペット同伴などの対応)
 - 8. 自治会館、各地区の集会所、大型店舗駐車場等の一時避難所としての活用
 - 9. その他(
- 問16 あなたは産業の振興に向けて、今後どのような点に力を入れていくべきだと思いますか。 (あてはまるものに〇、複数可)
- 1. 企業誘致の取組など新たな産業の振興2. 新規就農者の育成や荒廃農地対策3. 農商工業の連携による地産地消の振興4. 筆職人の後継者育成の支援5. 熊野筆の PR やブランド戦略の推進6. 筆の里工房などの筆文化事業の振興7. 地元商店の活性化8. 特産品の開発9. 商工会・筆組合への支援や連携10. その他(
- 問17 あなたは、地域活動やボランティア活動、協働のまちづくりに参加したいと思いますか。 (1つに〇)
- 1.参加したい2. 現在、参加している3.参加したくない4. 興味はあるが、参加できない
- ※ 問 17 で「1. 参加したい」「2. 現在、参加している」を選択した方におうかがいします。
- 問18 どんな分野に参加したいですか。また、参加していますか。(あてはまるものに〇、複数可)
- 1. 子育て支援活動、青少年の健全育成活動
 2. 高齢者・障害者の支援活動

 3. 健康づくり活動、スポーツ・レクリエーション活動
 4. 観光交流に関する活動

 5. 交通安全・防犯・防災活動
 6. まちの美化活動、自然保護活動

 7. 地域の伝統・文化の継承活動
 8. 地域の行事、自治会の活動

 9. まちづくりに関するワークショップなど
 10. その他(

問19	あなたが地域活動や協働のまちづくり か。(あてはまるものに〇、複数可)	こ参加しやすくなるためには何が必要だと思います
1.	参加する時間の確保	2.NPO やボランティア等の活動情報
3.	機材や活動資金の確保	4. 活動を必要とする人や施設の情報
5.	活動に関する研修や専門家の助言	6. 活動を体験できる場や参加する機会の確保
7.	活動のための事務所や会合場所の確保	8. 活動中の事故への補償制度
9.	一緒に活動する仲間の確保	10. 地域活動への職場等の理解
問20	あなたは、熊野町で実施している基本が (〇は1つ)	布策・行政サービスにどの程度関心をお持ちですか。
1.	非常に関心がある	2. 多少関心がある
3.	あまり関心がない	4. 全く関心がない
問21	あなたは熊野町で実施している事業・1 か。(〇は1つ)	_{了政サービスについて、どの程度満足されています}
1.	満足している	2. やや満足している
3.	どちらともいえない	4. やや不満である
5.	不満である	
BBoo	まわれ に ケル宮ヴについて 人役 !*	のしこかとにナナスやマいノジャがし田いナナム

問22 あなたは、行政運営について、今後どのような点に力を入れていくべきだと思いますか。 (あてはまるものに〇、複数可)

(0) (10/0) (0 (1) (1) (1)		
1. 住民ニーズの定期的把握と施策への反映	2. 住民と行政の協働のまちづくり	
3. 行政情報の公開	4. 健全な財政運営	
5. 近隣市町との広域的な連携の推進	6. 情報化による行政サービスの充実	
7. 職員の資質向上	8. その他()

間23 あなたはDX*を知っていますか。(Oは1つ)

11120	WALIADY EMPCOATION (OIR		
1.	名称も内容も知っている	2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	
3.	名称も内容も知らない		

※DX:デジタルトランスフォーメーションの略で、情報通信技術の浸透により人々の生活をより良い方向に変化させること。

問24 今後、自治体における各種デジタル技術の導入など、行政サービスのデジタル化を推進するための取組について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

1. 積極的に取り組むべき	2. 徐々に取り組むべき
3. 今のままでよい	4. わからない
5. その他()

問25 あなたは、熊野町が行うデジタル化の取組について、今後どのような点に力を入れていくべきだと思いますか。(あてはまるものに〇、複数可)

- 1. いつでもどこでも届出や申請ができる(オンライン申請)
- 2. オンラインで施設利用状況の確認や予約ができる(施設予約システム)
- 3. スマホなどから相談や講座などへの参加ができる(オンライン・チャット相談)
- 4. キャッシュレスで税金や手数料・利用料などの支払いができる(キャッシュレス)
- 5. 窓口での手続時に申請書などを書かなくて良い(書かない窓口)
- 6. 届出や申請に必要な添付書類が減る(情報連携)
- 7. 知りたい情報が簡単な操作でいつでも手に入る(チャットボット)
- 8. 行政が保有するデータを加工・利用できる(オープンデータ活用)
- 9. 災害や事故などの発生時に被害や状況等の情報共有ができる(情報共有)
- 10. デジタルに関する不安や悩みを相談できる(デジタルデバイド対策)
- 11. 公共 Wi-Fi が整備されて行政や地域とのつながりの接点になる(公共 Wi-Fi)
- 12. 困りごとと助けたい人をデジタル技術を活用して結びつける仕組みづくり(シェアリング)
- 13. その他(

問26 熊野町の町政に関する情報を主にどこから入手していますか。 (あてはまるものすべてに〇)

1.	町の広報紙		2. 町のホームページ
3.	町内放送(防災行政無線)		4. LINE
5.	町が作成したチラシやパンフレット	-	6. 保育所、認定こども園、学校
7.	福祉施設		8. 老人集会所、コミュニティーセンター
9.	役場で直接職員に聞く		10. テレビ、ラジオ、新聞
11.	隣近所の人、友人・知人		12. 親族(親、兄弟姉妹など)
13.	情報の入手先がない		14. 情報の入手手段がわからない
15	その他()	

3. まちの住みやすさについて

問27 あなたは、熊野町の住みやすさについてどのように思われますか。(1つに〇)

- 1. 住みやすい
- 3. どちらともいえない
- 5. 住みにくい

- 2. どちらかといえば住みやすい
- 4. どちらかといえば住みにくい
- 問28 あなたは、今後も熊野町に住み続けたいと思いますか。(1つに〇)
 - 1. 住み続けたい
 - 3. どちらともいえない
 - 5. 住みたくない

- 2. 当分は住みたい
- 4. どちらかといえば住みたくない
- ※ 問 28 で「1. 住み続けたい」「2. 当分は住みたい」を選択した方におうかがいします。
- 問29 その理由は何ですか。(あてはまるものに〇、複数可)
 - 1. 道路、交通の便が良いから
 - 3. 福祉や医療が充実しているから
 - 5. 買い物などの日常生活が便利だから 6. 娯楽・憩いの場があるから
 - 7. 働く場があるから
 - 9. 土砂災害警戒区域等に指定されていないから 10. 持ち家だから
 - 11. 家族・知人がいるなど縁があるから

- 2. 通勤、通学に便利だから
- 4. 子育て・教育環境が良いから

 - 8. 地域での人間関係が良いから
- 12. その他(
- ②土砂災害警戒区域等とは、広島県が指定した土砂災害の恐れがある区域のことです。
- ※ 問28で「4.どちらかといえば住みたくない」「5.住みたくない」を選択した方におうかがいします。
- 問30 その理由は何ですか。(あてはまるものに〇、複数可)
 - 1. 道路、交通の便が悪いから
 - 3. 福祉や医療が不十分だから

 - 7. 働く場がない(少ない)から
 - 9. 土砂災害警戒区域等に指定されているから 10. 借家だから
 - 11. 家族・知人がおらず、縁がないから 12. その他(
- 2. 通勤、通学に不便だから
- 4. 子育て・教育環境が良くないから
 - 5. 買い物などの日常生活が不便だから 6. 娯楽・憩いの場がない(少ない)から
 - 8. 地域での人間関係が良くないから
- ②土砂災害警戒区域等とは、広島県が指定した土砂災害の恐れがある区域のことです。
- 問31 あなたは、熊野町に愛着を持っていますか。(1つに〇)
 - 1. 愛着がある
- 2. やや愛着がある
- 3. どちらともいえない

)

- 4. あまり愛着がない
- 5. 愛着がない
- 問32 現在、あなたは、どの程度幸せですか。(1つに〇)
 - 1. とても幸せである
- 2. やや幸せである
- 3. どちらともいえない

- 4. あまり幸せでない
- 5. 幸せでない

4. 今後のまちづくりについて

問33 あなたは、将来に対して、どのようなことが不安ですか。(あてはまるものに〇、複数可)

- 1. あなたや家族の健康2. 仕事や雇用のこと3. あなたや家族の介護4. 老後の暮らし5. 子どもを産み育てること6. 高齢化による地域の衰退7. 治安の悪化8. バス等移動交通手段9. 風水害や地震などの自然災害10. 地域でのつきあい11. 不安に思うことはない12. その他(
- 問34 あなたは、熊野町のこれからのまちづくりにおいて、活かしていきたいことや大切にしていきたいことは何だと思われますか。(あてはまるものに〇、複数可)
- 1. 熊野の歴史・文化・産業2. 広島市・呉市・東広島市に隣接した位置条件3. 田園風景や自然環境4. 熊野筆5. 多様な人材6. コミュニティ活動7. 祭りや伝統行事、イベント8. 生涯学習や健康づくりへの関心9. 文化・スポーツ施設や公共施設等10. その他()
- 問35 あなたは熊野町の活性化には、どのようなことが必要だと思いますか。 (あてはまるものに〇、複数可)
 - 1. 熊野町に定住する人が増えること(定住人口の増)
 - 2. 県外、他市町村から熊野町を訪れる人が増えること(交流人口の増)
 - 3. 熊野町に関心を持ち、応援してくれる人が増えること(関係人口の増)
 - 4. 企業誘致・地場産業の振興などによる雇用の場が確保されること
 - 5. 住民があらゆる分野でいきいきと活動していること
 - 6. 子どもを産み育てやすいまちであること
 - 7. 熊野筆を生かした個性的なまちであること
 - 8. その他(
- 問36 あなたは、今後、熊野町の人口を維持、増加するためには、どのような対策が必要だと思いますか。(〇は2つまで)
 - 1. 若者の「出会いと結婚」の機会づくり
 - 2. 保育サービスの充実
 - 3. 仕事と子育ての両立、働き方の見直しの推進
 - 4. 子育てのための経済的負担の軽減
 - 5. 若者の正規雇用の拡大など安定的な雇用の創出
 - 6. 町外、県外から若い人を呼び込むための定住促進対策の推進
 - 7. 住宅団地の開発
- 8. その他(具体的に:)

問37	あなたが思う熊野町の良いところ、自慢できること・ものは何ですか。(自由記述)
問38	あなたは、熊野町が将来どのようなまちであれば良いと思いますか。(あてはまるものにC
11,00	複数可)
1.	筆産業など産業が活発な活気あるまち
2.	自然や田園風景を大切にした緑豊かで潤いのあるまち
3.	伝統や歴史を生かした個性あるまち
4.	魅力ある商業施設や身近に商店のある買い物に便利なまち
5.	子どもを育てる環境や教育環境が整ったまち
6.	芸術・文化活動が活発な文化の香り高いまち
7.	快適な生活環境が整ったまち
8.	ふれあいや連帯感がある心やさしいまち
9.	犯罪が少なく、災害や地震に強い安全なまち
10.	保健・医療・福祉が充実した健康長寿のまち
11.	多くの人が訪れる観光・交流が活発なまち
12.	まち並みと田園空間が調和した美しいまち
13.	道路や交通機関が整備された交通の便の良いまち
14.	コミュニティ活動が盛んで、まちづくりへの住民参画が活発なまち
15.	その他 (
問39	これからの熊野町のまちづくりについて、ご意見や提案(アイデア)をお持ちでしたら、どん
	なことでも結構ですので、自由に記入してください。(自由記述)
	以上で / ご協力、

以上で アンケートは 終わりです! ございました!

~アンケートへのご協力、ありがとうございました~

ご記入いただいたアンケート調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、 切手を貼らずに、**7月11日(金)**までに郵便ポストにご投函ください。